

科目コード	記号	科 目 名	学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別
3019	MEG28	英文法Ⅰ： English GrammarⅠ	1ME	2・90分	必修	演習・通年	履修科目
教 員 名		矢次 綾： YATSUGI Aya					
授 業 概 要							
	英文法は、「読む」「書く」「聞く」「話す」の英語4技能全ての根幹を成すものである。この授業では、まず英文構造解析の基本となる5文型にはじまり、時制・受動態・助動詞・不定詞といった最優先項目を丁寧に学習していく。この際、単なる文法説明に終始せず、語彙力増強や例文暗唱を通して、読解力や表現力の増強にも資するよう指導する。						
到 達 目 標				評 価 方 法			
(1) 英文法の重要項目を確実に理解し、その知識をもとに基本的な英語を駆使することができる。 (2) 英検準2級レベルの語彙、とくにイディオムを理解し、用いることができる。 (3) 重要文法項目を含んだ英短文を暗記し、それを利用して平易な作文ができる。				(1) 中間試験35％ (2) 期末試験35％ (3) 小テスト20％ (4) 口頭試問10％			
学習・教育目標		(G)②		JABEE基準1(1)			
前 期				後 期			
授 業 計 画	回	項 目	内 容	回	項 目	内 容	
	第1	導入、文	講義の概要とその進め方および評価方法と評価基準について説明する 主部・述部、文の要素と修飾語	第16	受動態(1)	能動態と受動態、by～の省略について説明し、問題演習を行う	
	第2	文	意味から見た文の種類について説明し、問題演習を行う	第17	受動態(1)	文型と受動態について説明し、問題演習を行う	
	第3	文型(1)	S＋V、S＋V＋Cについて説明し、問題演習を行う	第18	受動態(2)	助動詞・群動詞を含む受動態、by以外の前置詞を用いる受動態、完了形・進行形の受動態について説明し、問題演習を行う	
	第4	文型(1)	S＋V＋C、S＋V＋Oについて説明し、問題演習を行う	第19	助動詞(1)	can、mayの用法について説明し、問題演習を行う	
	第5	文型(2)	S＋V＋O＋O、第4文型と第3文型の書き換えについて説明し、問題演習を行う	第20	助動詞(1)	must、will/shall の特別用法について説明し、問題演習を行う	
	第6	文型(2)	S＋V＋O＋C、自動詞と他動詞について説明し、問題演習を行う	第21	助動詞(2)	would、should、need、used to、ought to の用法について説明し、問題演習を行う	
	第7	時制(1)	現在形、過去形、未来形について説明し、問題演習を行う	第22	助動詞(2)	助動詞＋完了形について説明し、問題演習を行う	
	第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する	第23	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施するについて説明し、問題演習を行う	
	第9	時制(2)	現在進行形、過去進行形について説明し、問題演習を行う	第24	不定詞(1)	名詞的用法、疑問詞＋不定詞について説明し、問題演習を行う	
	第10	時制(2)	進行形の注意すべき用法、未来進行形について説明し、問題演習を行う	第25	不定詞(1)	S＋V＋O＋不定詞について説明し、問題演習を行う	
	第11	時制(3)	現在完了形について説明し、問題演習を行う	第26	不定詞(2)	意味上の主語、形式主語構文について説明し、問題演習を行う	
	第12	時制(3)	現在完了形の諸用法について説明し、問題演習を行う	第27	不定詞(2)	形容詞的用法、副詞的用法について説明し、問題演習を行う	
	第13	時制(4)	過去完了形、未来完了形について説明し、問題演習を行う	第28	不定詞(3)	be動詞/seem/happen＋不定詞、不定詞を含む慣用表現について説明し、問題演習を行う	
	第14	時制(4)	現在完了進行形、過去完了進行形について説明し、問題演習を行う	第29	不定詞(3)	不定詞の否定形・受動態・完了形について説明し、問題演習を行う	
	第15	前期のまとめ	前期の学習事項のまとめを行う	第30	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また授業評価アンケートを行う	
関連科目							
教 科 書		シード・イングリッシュ・グラマー28ユニット(和田稔 編著・文英堂)					
参 考 書		シード総合英語(和田稔 編著・文英堂)					
授業評価・理解度		最終回到授業評価アンケートを行う					
副担当教員							
備 考		英和辞典を毎回必ず持参すること。音読励行、例文暗唱徹底					